

昨年度の授業改善プランについての成果と課題

- 成果** 【国語】・登場人物の気持ちを自分の言葉で書ける児童が増えてきた。
 【算数】・正しくたし算やひき算を計算することができた。
- 課題** 【国語】・漢字の書き順、丁寧さに欠ける児童が見られる。
 ・主語、述語が整った文章を書くことができない児童が多い。
 【算数】・文章問題では、たし算なのかひき算なのか判断することが難しい児童が見られる。
 ・前後、左右など順序の表し方を忘れてしまっている児童が多い。

	児童の実態	おかげで良好：○ 改善が必要：△	授業改善プラン
国語	●知識・技能 - 漢字を正しく書く力が身に付いているが、丁寧さに欠ける。 - 原稿用紙の使い方（作文の書き方）を理解していない児童が多い。 ●思考・判断・表現 - 順序立てて話したり書いたりすることができるようになった - 相手の顔をしっかり見て話を聞くことができない児童が多い。 - 登場人物の気持ちを読み取ったり、音読で表現したりすることができる。 ●主体的に学習に取り組む態度 - 読書を楽しんだり、家庭学習で音読や暗唱に取り組んだりする児童は多い。	△ △ ○ △ ○ ○	書写の時間をはじめ、日々の授業の中でも丁寧に書くことのよさを伝えていく。 原稿用紙の使い方は日記の指導を通して、定着を目指す。 話を聞く姿勢やメモの取り方など、指導を繰り返す。 自発的に取り組んだ学習活動には、価値づけを行う。
算数	●知識・技能 - たし算・ひき算のひっ算は、理解している児童が多い。 - 量や長さの数的感覚が身に付いていない児童が多い。 - 時間の概念や区別の理解が不十分である。 ●思考・判断・表現 - 数学的思考力は全体的に高くない。問題への理解力は高いが、表現が変わると、つまずく児童が多い。 ●主体的に学習に取り組む態度 - 友達へ教えることをすすんで行う児童が多い。 - 積み上げによる学習への定着があり、意欲が高い児童がいる一方、現段階での学力差が見られる。	○ △ △ △ △	朝学習や家庭学習で定期的に復習を行う。 自分の考えがもつ時間を十分に確保する。友達との対話を通して、自分の考えを広げる。問題をよく読むことを徹底させる。 補習教室や放課後の時間を活用し、個別に指導する時間を確保する。
生	●知識・技能 自分の周りの事象に気付き、自分なりの技能で表現できる。 ●思考・判断・表現	○	

活	・自分の思いを実現するための方法を教わり、積極的に表現しようとする児童が多い。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・自分の町について興味や関心をもつ児童は多い。 ・野菜の生長を楽しみにしてはいるが、根気強く世話をすることが難しい児童がいた。	○ ○ △	世話をするタイミングで声を掛け、教室内に興味関心を高めるような教材を揃える。
音楽	●知識・技能 ・歌う際には、自然に身体が動き、楽しそうに歌うことができる。 ・正しい音程で歌うことができる児童が多い。 ・鍵盤ハーモニカの技能に差が見られる。 ●思考・判断・表現 ・曲に合わせ、すすんで２拍子・３拍子のリズムで手拍子を行うことができる。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・鍵盤ハーモニカの練習を休み時間に行ったり、音楽室に行ってみてもらったりとすすんで取り組んでいる。	○ △ ○ ○	夏休みなどの長期の休みを利用し、家庭でも繰り返し練習するようにする。
図工	●知識・技能 ・仕組みや手順を知り、考えたものを表すことができる。はさみ、のり、クレパス、絵の具の使い方に慣れてきた児童が多い。 ●思考・判断・表現 ・感じたことや、想像したことから表したいことを見付け、材料や表現方法についてどのように表すか考えることができる。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・作品を作り出すことを楽しみ、色や形に興味をもっている児童が多い。	○ ○ ○	
体育	●知識・技能 ・器械・器具を使った運動遊びでは、日々の体育の授業を通して、扱いに慣れてきた児童が多い。 ●思考・判断・表現 ・ゲームでは、個人個人で活動を楽しむことができる。作戦を立てて、友達に伝えるのは難しい。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・自分の考えた動きを取り入れたり出来栄を考えて練習に励んだりする児童が多い。 ・誰とでも仲良く、場や用具の安全に気を付けて活動できる児童が多い。	○ △ ○ ○	個人で考えたことを全体に広げる場を設ける。